

第1回 山梨県障害者芸術・文化祭盛況

12月6日7日の2日間山梨県防災新館において第1回山梨県障害者芸術・文化祭が開催されました。

昨年大いに盛り上がった全国障害者芸術・文化祭やまなし大会を一過性のものとして終わらせることなく、地域活動と連携して継続実施し、その振興を計るとともに、障害者芸術・文化協会作りをすすめることを目当てに、開催されました。

一生懸命練習された歌やダンス、工夫を凝らした影絵の劇や会場を湧かせたドラム演奏、障害者の芸術文化活動を考える講演会、バリアフリー映画上映会、パンやケーキ手作り小物の販売など、山梨の芸術文化活動がますます活気付く有意義な大会となりました。



◆第25回 障害者の主張大会

—— 目をみはる粒揃いの主張 ——

障害者週間中に開催された第1回山梨県障害者芸術・文化祭において、「障害者の主張大会」が開催されました。今回発表された9名の方は、障害と向き合い「挑戦」「夢」「決意」など熱意のこもった主張を発表しました。来場者の中には、心打たれ涙される姿も見えました。



・第25回 障害者の主張大会の受賞者は次のとおりです。

- 最優秀賞 いのうえ まき 井上 麻貴
- 優秀賞 たかはし りえ 高橋 理絵
- 特別賞 こばやし ゆきえ しらす はるのぶ いしはら のぶかつ あしぎわ しげお 小林 孝江、白須 晴信、石原 頌功、芦沢 茂夫
- 努力賞 かしわぎ みゆき あわじ ひさし みうら まさこ 柏木 美雪、淡路 久、三浦 政子

最優秀賞 障害者と芸術のつながり

いのうえ まき
井上 麻貴

私はきららベーカリーに勤める知的障害者です。

私には大好きな趣味が二つあります。それは「詩」と「演劇」です。

詩は毎年開かれる障害者文化展で賞を頂くことができました。演劇に関しては今年十月に自身主催の会で初の一人芝居に挑戦することができました。

自分が長年続けてきたことが形となっていく事は本当に幸せな事です。

私が「詩」と「演劇」に出会ったのは小学校四年生の時でした。

私には大好きな先生がいて、その先生は相田みつをさんの詩がとても好きでよくみんなの前で音読をしてくださいました。子供ながらに短い文から伝わる言葉のあたたかさ言葉の表現の自由さに感動しました。そしてあたしもいつか人の心に残るような温かい詩を書きたいと思ったのがきっかけで今もその思いは変わらずずっと書き続けています。

私が演劇にはまっていったのも同じ時でした。しかし最初にやっていたのは演劇ではなく人形劇をやっていました。その時は母のお手伝いで人形劇をやっていたのですが、だんだん人がセリフに命を吹き込んでそれに合わせて人形が演技をするそれを見たお客さんが笑い、感動している姿に私は演技の魅力に引き込まれていったのがきっかけで演劇の道を歩みはじめました。

私が自身の障害を知ったのは高校生の時でした。

頭の中でうまく言葉がまとまらずに口に出せないということにとまどいもありましたが、私はこの障害になった事によって前よりもっと芸術という魅力にはまっけていきました。

口に出す事が苦手なら自分の好きな詩で見たまま、感じたまま、表現したいままを文にして書く。その中に自分らしいあたたかさを見つけていこうと思いました。

私は高校生の時に本格的に演劇部に入り、演劇の魅力にはまりセリフをただ言うのではなく言葉として伝えることを心がけました。だから何かを伝えたい物語のセリフに命を吹き込んで人の気持ちに乗せて伝えられるそこが好きなのです。私にとって芸術は自分のうちなる心の代弁者です。

人と芸術はまた人をつなげます。

毎年開かれる障害者文化展はたくさんの心のこもった作品が出品されています。多くの来場者様の数だけたくさんの出会いがあります。

自分の作った作品を観てすごいついて思ってもらえるってうれしいですね？

例えば人と人が会ってなくても自分の作りあげた作品が自分と相手をつなげてくれるから作品への感動が生まれてくるのだと思います。

観てくれる人がいて応援してくれる人がいてたくさんのアドバイスをくれる人がいるって本当に幸せな事です。

人が人を思うって本当に素敵だと思います。

私が今まで芸術活動が続けているのはたくさんの応援して下さる方、助けて下さる方がいるからです。その方達に感謝の気持ちを忘れずに行きたいと思っています。そしてよい環境にいられることを幸せに思いながら今後の活動につなげていきたいと思っています。

そしていつか障害者と芸術のかけはしになれるようにがんばっていきたくと思っています。

最後になりましたが、みなさんにとって好きな事ってなんですか？好きなことは自分を輝かせます。みんなを元気づけることもできます。そしてみんなを幸せにする事もできます。

そして人が人を思う気持ちがずーっとずーっとつながっていくのだと私は思います。

第14回 全国障害者スポーツ大会 長崎がんばらんば大会



今年の全スポは、11月1日(土)～3日(月)の3日間、「君の夢はばたけ今ながさきから」のスローガンのもと、異国情緒豊かな長崎県で開催されました。

大会1日目、2日目と雨に見舞われましたが、結果は金11個、銀12個、銅3個の合計26個のメダルを獲得しました。

平成26年度 第3回パソコンボランティア養成講習会のお知らせ

上記講習会は、3月8(日)・10(火)・12(木)・15(日)です。また、フォローアップ研修会は2月22日(日)です。いずれも福祉プラザ(予定)で行います。

申込み・問い合わせは、担当 萱沼まで。